

令和7年度 保育士 自己評価

えどがわ南流山保育園
自己評価責任者 園長 村上輝子

えどがわ南流山保育園 自己評価							
【評価の基準】 1 大変よくできている 2 よくできている 3 できている 4 できているが改善が必要 5 できていない・要改善							
項目		評価内容	評価				
			1	2	3	4	5
に保 つ育 い目 て標	①	保育方針・保育目標は職員間で共通理解を図っているか			○		
	②	保育方針・保育目標は職員間が生かされるような保育内容を考えているか			○		
	③	目標は前年度の反省を生かしているか		○			
○評価の根拠 ●改善策							
○保育所保育指針に基づき、全体的な計画・年間指導計画・月案・週案・日案を作成している。							
項目		評価内容	評価				
			1	2	3	4	5
保 育 内 容 に つ い て	①	計画指導は乳幼児の実態に配慮して作成しているか	○				
	②	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切におこなっているか	○				
	③	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	○				
	④	素材・用具を適切に活用しているか	○				
	⑤	園内研修や評価結果を元に保育の改善を務めているか	○				
	⑥	1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか	○				
○評価の根拠 ●改善策							
○月齢に見合った発達段階をしっかりと把握し、それに見合った保育ができているかクラス間で話し合いをし、計画に沿って保育を実施することが出来ている。 員内で共通理解を図るため、園内研修や職員会議とうで情報を共有する場を作っている。 ○子どもの遊びの様子を見ながら環境を整えているので、子ども達の興味・関心等の探求心が膨らんでいると感じる。							
項目		評価内容	評価				
			1	2	3	4	5
食 育	①	食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせ、食育計画を実施しているか	○				
	②	旬の食材や行事食を取り入れ、様々な食材に触れ、味わえるようにしているか	○				
	③	評価結果を元に改善に努めているか	○				
○評価の根拠 ●改善策							
○季節の食材に触れられるよう、献立に取り入れている。 ○月末に行われる給食反省会を通して子ども達が食べやすい様、子ども達の食事の様子を話し合い、次月に反省を生かして提供できるようにしていた。							

項目		評価内容	評価					
			1	2	3	4	5	
行事について	①	行事の種類や実施回数は適切か		○				
	②	行事のねらいや計画を実施に十分生かしているか	○					
	③	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか	○					
	④	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○					
	⑤	保護者の願いや意見を取り入れているか	○					
○評価の根拠 ●改善策								
○行事のねらいを明確にし、園全体で周知することができたと思う。実施回数は、適正の回数だったように思う。前年度の反省を活かし、今年度の行事開催に活かすことができた。 ●保護者アンケートを行うことで、より、来年度への改善点を見つけることができたので、引き続き来年度も行う。								
項目		評価内容	評価					
			1	2	3	4	5	
経営・運営	分掌・体制	①	能率的・合理的な運営組織になっているか	○				
		②	職務内容が明確で、協働できる体制になっているか	○				
		③	職員の配置は適材・適所か	○				
		④	係や仕事の分担・割り当ては適当か	○				
	運営	①	各会議を的確かつ効率的に進めているか	○				
		②	職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				
		③	打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	○				
	年齢別・クラス運営	①	年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				
		②	年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
		③	年齢別・クラス目標はに迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	○				
		④	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	○				
		⑤	意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか	○				
		⑥	評価・資料(諸記録)を集積しているか	○				
	保健・全指導	①	危機管を持ち、緊急時の対応できる体制・マニュアルの作成、保健対策を講じているか	○				
		②	避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	○				
		③	保育士・調理士、栄養士が連携し、アレルギー児や提供方法等に対応する環境・体制になっているか	○				
		④	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	○				
		⑤	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか	○				
	○評価の根拠 ●改善策							
	○全体的に前年度の反省を踏まえ実施することができた。 ●第三者評価の受審に伴い、園内の評価の報告を受けた内容を今一度整理し、早急に改善できるところから行っていく。また、全体の計画も見なおし、来年度に反映できるよう改善していく。							